

平成26年第18回教育委員会会議録

日時：平成26年12月24日（水）

午後2時開会

場所：教育委員会室

出席委員	委員長	石井雅子
	職務代理者	坪井守
	委員	庄山昭子
	教育長	石川博之

出席者

教育次長	川合陽一郎
教育事務調整担当参事（兼）教育総務課長	國分靖久
教育総務課給食担当副参事	丸山美由紀
学校教育課長	森昌彦
生涯学習課長	野田剛史

石井委員長 それでは、本日の議案の概要説明をお願いします。  
教育次長

教育次長 それでは、本日の議案でございますが、議案第46号 津市通学区域審議会委員の委嘱替え等について、議案第47号 「大宝院所蔵文書」の津市指定文化財の指定について、2件の議案について、御審議をお願いします。

石井委員長 本日の議案はお手元の事項書のとおり、議案第46号から議案第47号までの議案2件です。

それでは議案の審議に入ります。議案第46号 津市通学区域審議会委員の委嘱替え等について、事務局から説明をお願いします。

学校教育課長

学校教育課長 議案第46号 津市通学区域審議会委員の委嘱替え等について、説明させていただきます。本審議会の委員については、津市通学区域審議会条例第4条第1項に基づき2年の任期満了による委嘱替えをお願いするもので、委員の任期は平成26年12月24日から、平成28年12月23日までの2年間とするものでございます。委員の候補といたしまして、提出議案資料の1ページ目、「津市通学区域審議会委員」を御覧ください。委員は新任、再任を含め15名の委員が、委嘱替え等の候補となっております。再任が14名、新任が1名となり、資料2ページ目は、新任委員の委員新旧対照表となっております。今回交代した委員につきましては、校長会から推薦を受けた者でございます。今回の委嘱替えにより委員の構成等は地域バランスにつきましては、変更はございませんが、男女比は男10人、女5人から、男11人、女4人となり、男性が1名増となります。以上でございます。よろしく御審議のほど、お願いします。

石井委員長 ありがとうございます。説明は以上です。御質問等はございませんか。よろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

石井委員長 それでは、議案第46号 津市通学区域審議会委員の委嘱替え等について、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

石井委員長 御異議なきようですので、議案第46号 津市通学区域審議会委員の委嘱については、原案どおり承認します。

石井委員長 次に、議案第47号 「大宝院所蔵文書」の津市指定文化財の指定について、事務局から説明をお願いします。

生涯学習課長

生涯学習課長 議案第47号 「大宝院所蔵文書」の津市指定文化財の指定について、説明させていただきます。去る11月11日に開催しました文化財保護審議会におきまして、「大宝院所蔵文書」の文化財指定に係る建議がございました。大宝院所蔵文書は、お手元の資料3ページ以下にございます、その目録にございます全51通3冊、大宝院に伝来する室町時代から江戸時代に至る古文書群でございます。この古文書群は今日まで大宝院に伝来し、その由緒、歴史を語る上で重要であるばかりでなく、三重県内でも数少ない、天皇が国家鎮護などを祈願いたしました、いわゆる天皇の勅願書として資料の8ページ9ページの写真を使わせていただいておりますけれども、それを伝える天皇の綸旨等々の一括した文書でございます。また、中世から近世に至る中で、豊臣政権の時代に資料10ページに関わってくるんですけれども、豊臣政権の時にありました、いわゆる検地につきまして、その原本ともいえる、文禄の検地帳というのがございまして、それが残りまた、11ページに写真を載せさせていただきましたが、徳川政権に変わりましたも徳川の2代、3代将軍による寺領寄進の朱印状などの寺領関係の資料もこれには含まれるという大変貴重なものがございます。これについて、文化財保護審議会のところで、検討いただいてきたものでございます。以上のような内容の文書群で、質、量共に、県内では専修寺を除いて例がなく、しかも天皇や朝廷、公家に関わる文書を保存しているのは、他に類例がないということも鑑みまして、今回の文化財保護審議会より建議があったということでございます。以上で説明を終わります。御審議のほどよろしく願いいたします。

石井委員長 ありがとうございます。それでは、御質問等はございませんか。よろしいでしょうか。

庄山委員

庄山委員 ちょっと分からないので教えていただきたいんですけど、文化財審議会委員の方に聞かせていただいたらいいんですけど、5ページですけど、東坊城家（ひがしぼうじょうけ）とこれ読むんですよね。

生涯学習課長 そのように私も理解しております。

庄山委員 坊城家というのは、結局、東と西とがあったのかなと、私よく分からないですけど。と言いますのは、私の関係のお寺が、坊城家からの何かをいただいている成願寺ですけども、釣鐘がありまして、お寺の書き物がありまして、東というのがあまり聞いたことがないので、また、ごめんなさい。なかなか細かい事なんで、聞いていただいて教えていただきたいなと思います。また、審議委員の方に聞いてもいいですけど、すみません。

生涯学習課長 すみません。大変申し訳ございません。私も今その東と西とか、そういうことについては、大変申し訳ございません。今回、御提案をさせていただくに当たって、調査が行き届いておりませんので、さっそく調査をして、また、委員の方にお話をさせていただけるように準備させていただきますので、よろしくお願いいたします。

石井委員長 それでは、私から、一つよろしいでしょうか。この津市の文化財の指定を受けた文化財については、皆様方にお披露目するような形はとってみるんでしょうか。これだけの重要な文化財を、津市の皆様方に見ていただく機会というのはございますでしょうか。

生涯学習課長

生涯学習課長 今、委員長が言っていただきましたのは、おそらく現物というか、本物を見れるかどうかということでございまして、現時点ではいずれにいたしましても、大宝院さんのところに所蔵してございますもので、これを現時点で本物を公開するという点については、日程等々を持っているものではございません。ただ、そこに資料で付けさせていただきましたように、写真等々による照会をして、今日、これでお認めをいただきましたら、告示をさせていただいて、その後マスコミを通じまして、全ての報道機関にこのことを報告させていただき、それから、広報等々を使いまして、市民の皆さんにもお知らせをさせていただく。そういう中で、大宝院様の方で公開できるような条件が整えば、何らかの形で公開が出来るようにしたいなというのは、これは、大宝院さんの方もそういったことでお考えいただいていると。ただ、大変残念な話なんですけれども、津市の方にはそれをしていけるだけの現時点での資料館的な、そういうものとか、そういったところがすぐには揃えることができませんので、そういう意味では、県の方にも御協力をいただいて、うまくこういったことが公開できるような場をつくっていければいいなということで、担当の方で今、検討もさせていただいている状

況ですので、よろしく申し上げます。

石井委員長 よろしく申し上げます。生涯学習の観点で、地域の皆様には是非是非本物を見ていただいて、津市の歴史や文化に触れていただく機会をつくっていただきたいと思います。よろしく申し上げます。

それでは、他にございませんか。

各委員 異議なし。

石井委員長 それでは、議案第47号 「大宝院所蔵文書」の津市指定文化財の指定につきまして、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

石井委員長 それでは、御異議なきようですので、議案第47号 「大宝院所蔵文書」の津市指定文化財の指定について、原案どおり承認します。